

両総用水第二揚水機場（寺方）周辺の整備が完了し、町道の付け替えが行われたため、新たに町道として認定した。また、それに接続する既存路線の起点を変更した。

その他、宅地開発事業により寄付を受けた道路等について、町道として認定した。

▼平成15年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額から5億812万6千円を減額し、総額50億7985万5千円とした。

予算の概要は、横芝中学校建設予定地の変更に伴う関係諸経費の減額の他、歳入では、法人町民税、自動車取得税交付金、広域農道市町村単独事業負担金及び前年度繰越金等を増額する一方、固定資産税、地方道路譲与税、財政調整基金繰入金及び事業費の確定に伴う町債等を減額した。

歳出では、公共下水道終末処理場用地取得のための土地開発基金積立金、国民健康保険特別会計繰出金等を増額する一方、航空機騒音対策空調

機器設置事業補助金、固定資産税等返還金交付金、フタバ保育園委託料、道路改良工事費の減額等、各項目について所要の更正を行った。

▼平成15年度国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から628万7千円を減額し、総額14億257万8千円とした。

予算の概要は、一般会計繰入金及び前年度繰越金を財源として、不足が見込まれる一般被保険者療養給付費を追加するほか、12月補正で計上した固定資産税（家屋）の賦課誤りに伴う国保税資産割の返還金等について、年度内の執行が困難と見込まれることから、これを平成16年度に執行するため、経費の全額を減額した。

▼平成15年度農業集落排水事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額から1123万7千円を減額し、総額2億6145万6千円とした。

予算の概要は、歳入では、前年度繰越金及び消費税還付

横芝町の合併

3月8日、伊藤齊紀町長は、定例町議会の冒頭あいさつで、横芝町の合併についての考え方を報告しました。

【報告要旨】

町の最重要課題であります「市町村合併」の問題ではありますが、横芝町においても現在、地方分権の進展や少子高齢化、財政悪化、住民ニーズの多様化等課題が山積し、これに的確に対応する行政サービスの向上が求められており、町単独での行政運営には限界があり、早期の合併が大変重要であると考えております。

私は、昨年の6月町長に就任した際、芝山町へ2町の合併についてお願いし横芝町議会においては、芝山町との合併に関する決議を頂きました。その後、芝山町より、多古町を含んだ3町の合併案が出され、3町で何度か話し合いを持ち、協議してまいりました。

そのような中、9月5日、成田市長より成田市との合併は、2市4町（成田市・富里市・下総町・大栄町・多古町・芝山

町）で進めたいとの報道がなされ、指名を受けた芝山・多古両町は町民集会の開催や議会との協議を重ね、事実上3町の合併については可能性が薄くなったものと考えております。

当町においても、合併座談会等で町民の皆様から貴重なご意見を頂きながら、また町民有志の皆様による集会においてご指導を頂いてまいりましたが、今回の合併計画は残念ながら実現することができませんでした。さて、これからの横芝町の歩むべき道でございますが、私は今までの経過を糧として、町民の皆様のご意見、そして議会の皆様方のご指導をいただきながら、出来る事であれば飛行直下にあることから、騒音あるいは落下物等子々孫々に至るまで同じ悩みを持つ町村同士がひとつの市に、あるいは町になり、将来成田を中心とした空港圏域がひとつになれるような体制作りが大事であると考えております。お互いに信じ合い、いざわり合いながら、しかも改革の出来る合併が真の合併と考えております。

町民の皆様には、現在の私の心中をお察しいただき、今後ともご指導とご協力をお願い申し上げます。